



「墓じまい」って ご存じですか？

お墓(ご先祖)が無縁仏になってしまわないように、ご家族みんなで考えておきましょう。

今回の「いしのプレス」では、最近さまざまなメディアなどでよく言われている「墓じまい」についてご紹介いたします。

少子高齢化が進み、墓を継ぐ子どもがいない、遠方に住んでいてお墓の管理ができないなどの理由でこの先お墓をどうしたらいいのか?と悩んでいらっしゃる方も多いのではないのでしょうか? ご先祖が眠るお墓をそのままにしておくといつとんとあれていく一方で、最後には「無縁仏」になってしまいます。そうならないように今から準備をしておくことが大切なのではないのでしょうか?

その一つの選択肢として、お墓を綺麗に片付ける「墓じまい」というものがあります。この機会に今一度お墓の事について考えてみませんか? 墓じまいには様々な手法がありますが、今回は一般的な墓じまいのやり方をご紹介します。ぜひ、ご参考にしていただければと思います。

◎一般的な「墓じまい」の手順

*宗派やお寺によって手順は異なる場合があります。
不明な点はお気軽にご相談ください。

1. まずは、みんなで話し合しましょう!

一番大切なことは、家族・親戚のみんなが納得できるように、お墓についてじっくり時間をかけて話し合いをされることをオススメします。

2. 寺院に相談しましょう。

境内にお墓がある場合は、計画の段階で寺院へ早めに相談をしましょう。
そのほかには、「村墓地」「個人管理の墓地」「市営墓地」など様々あります。

3. 遺骨の行き先を決めましょう。

これまで埋葬されていた「遺骨」の行き先を考えましょう。選択肢としては、「別のお墓に移す」「永代供養する」などがあります。



写真:永代供養碑

「いしの」が「墓じまい」に関わるすべてを心を込めてお手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください。

4. 改葬手続きをしましょう。

遺骨を他の場所へ移すことを「改葬」といいます。各市町村が発行する「改葬許可書」が必要となります。各市町村へおたずねいただくか石野石材までご相談ください。お手伝いさせていただきます。

5. どの石材店にするか決めましょう。

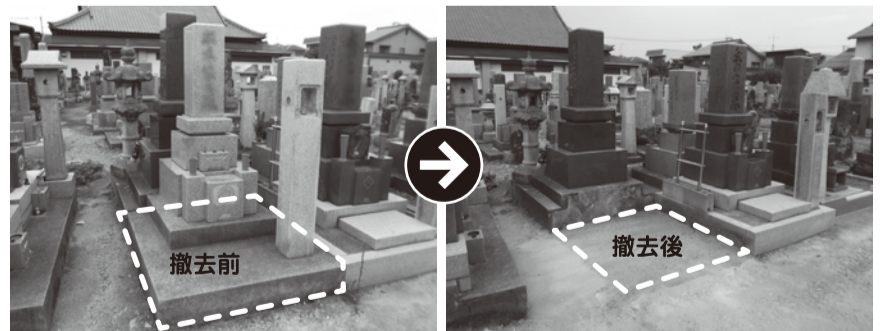
墓石を撤去した場合、更地に戻すことが原則です。工事を依頼する石材店を決めましょう。

6. 遺骨を取り出す。

日時を決めて遺骨を取り出します。その際に「閉眼供養」などを営む場合もあります。

7. 墓石の撤去工事をします。

墓石を撤去し、墓地を更地に戻して、墓地の管理者に返却いたします。



お墓の困りごとトップ10【裏面もご覧ください】

お気軽に
お問い合わせください

とってもわかりやすい! DVD アニメ「お墓の引越し改葬のてびき」を無料貸し出しいたします。